



「戦争と女性への暴力」日本ネットワーク Violence Against Women in War - Network Japan

-Towards a 21st Century Without War and Violence Against Women-

戦争と女性への暴力のない21世紀をめざして

[English](#)

[| お問い合わせ | サイトマップ | このサイトについて |](#)

[ホーム](#)

[VAWW-NETジャパンとは](#)

[2000年女性国際戦犯法廷](#)

2000年女性国際戦犯法廷
主催団体
参加者
「女性国際戦犯法廷」判決
法廷憲章
参考資料

[私たちの戦争と平和資料館](#)

[日本軍性奴隷制\(「慰安婦」制\)](#)

「慰安婦」制について
国・地域別資料
これまでの「慰安婦」裁判

[NHK裁判](#)

ETV2001改ざんの経緯
これまでのNHK裁判
裁判支援

[歴史認識](#)

教科書問題

[活 動](#)

国連関係活動
日本国内での活動
これまでの主な会議・集会

[資料と情報](#)

映 像
学習資料
刊行物
リンク集

[入会案内](#)

● VAWW-NETジャパンとは

● 団体の紹介



VAWW-NETジャパン

(パウネット・ジャパン)

正式名称:「戦争と女性への暴力」日本ネットワーク

1997年秋、東京で20か国から40人の海外参加者を招いて開いた「戦争と女性への暴力国際会議」をきっかけに国際的なVAWW-NETが発足、過去から現在までの戦時・性暴力について国境を越えた連帯行動が始まりました。この国際会議実行委員を中心に「戦争と女性への暴力」日本ネットワーク(VAWW-NETジャパン)が1998年に発足しました。

VAWW-NETジャパンは、女性の人権の視点から国際的VAWW-NETの協力のもと、武力紛争下における女性への暴力の問題、特に以下の三つの分野に重点を置いて、実状調査、被害者支援、このような暴力を防ぐためのキャンペーンやアドボカシー、提言活動を国内外で展開しています。

- 第二次世界大戦中の「慰安婦」問題
- 沖縄などの米軍基地の周辺に住む女性への暴力の問題
- アジアをはじめとした世界各地の現代の武力紛争下の女性への暴力の問題

「慰安婦」問題では2000年「女性国際戦犯法廷」を提案し、被害国などとともに主催しました。

女性国際戦犯法廷では2001年12月4日ハーグにおいて、ジェンダー正義に基づいた画期的な判決が下され、民衆法廷の歴史に新たな到達点を刻みました。

団体の概要

発足:1998年6月

組織:共同代表 西野瑠美子 東海林路得子 副代表 中原道子

運営委員会(19名)

会員 現在約700名

事務局 野口弥

郵便宛先 〒112-0003 文京区文京春日郵便局局留

Tel/Fax: 03-3818-5903

E-mail: vaww-net-japan@jca.apc.org

郵便振替: 00120-3-31955 (加入者名: VAWW-NET Japan)

[[HOME](#)]

[| VAWW-NETジャパンとは | 女性国際戦犯法廷 | 日本軍性奴隷制 | NHK裁判 | 歴史認識 | 活動 | 資料と情報 | 入会案内 |](#)

Copyright(C) VAWW-NET JAP